

【裏面】

○特に配慮してほしい家族の事情

- 最新の所得証明書に比して、収入の減少等、特に配慮して欲しい家族の事情がある場合は、必ず所得証明書の他に事実の確認ができる書類を添付してください。

「特に配慮してほしい家族の事情」及び「添付書類」の具体例

- 収入が減少した場合 → 対象者の給与等支給(見込)証明書(様式22号)
- 退職して現在無職 → 対象者の離職票(写)、雇用保険受給資格者証(写)、退職証明書(様式23号)のうちいずれか1つを添付のうえ、願書(表面)備考欄に「現在無職」と記入
- 退職して現在有職 → 対象者の就職等申立書(様式21号)を添付

※ 添付書類がない場合は、提出されている書類で選考を行いますのでご注意ください。

緊急募集の場合は記入してください。(在学募集の場合は記入の必要はありません。)

家計急変の事由 (該当する項目を○ で囲むこと、複数 選択可)	ア. 家計支持者の離職 イ. 家計支持者の死亡 ウ. 家計支持者の離別 エ. 家計支持者の破産 オ. 災害救助法適用者 カ. 年度中途入学者	キ. 事故・病気(6月以上)による支出増又は収入減 ク. 会社倒産・経営不振による著しい収入減 ケ. 自然災害により著しく支出増又は収入減 コ. 他県奨学生が保護者の転居により貸与停止 サ. その他収入激減等
※ 緊急募集に申込みれる場合は、家計急変の事由及び諸証明書類の添付が必要です。		
事由の生じた年月	令和 年 月 <small>(年度中途入学は入学年月)</small>	
希望する貸与始期	令和 年 月 <small>(事由発生月までさかのぼり可能。ただし令和5年4月が限度)</small>	

以上のとおり記載事項に相違ありません。貴財団の奨学生として採用されるようお願いいたします。

なお、採用されたときは、奨学生としての自覚を持ち勉学に励むとともに、貴財団の貸与規程を遵守し、奨学金の返還等に誠実に義務を履行します。

令和 年 月 日

生 徒 氏 名 _____

連帯保証人名(親権者又は後見人) _____

(続柄) _____

公益財団法人 福岡県教育文化奨学財団理事長 殿

※ 生徒と連帯保証人はそれぞれ自筆で署名してください。
 ※ 所得証明書を含む添付書類は、受付後の返却はできませんので、あらかじめご了承ください。

奨 学 生 推 薦 調 書

特に配慮すべき事情がある場合は記入してください。

上記生徒を貴財団の奨学生として適当と認め推薦します。

令和 年 月 日

学校長

職印
又は署名

公益財団法人 福岡県教育文化奨学財団理事長 殿

※ 学校長の推薦(職印又は学校長の署名)のない願書は受付できません。